

湖岸堤防工事のための 測量・土質調査にご協力ください

麻生東部県営圃場整備事業計画については、関係地元の事業推進の熱意の高まりにより、昭和五十四年度の事業採択工を目標に諸調査が実施されていますが、この地区に隣接する湖岸堤防工事、水資源開発公団が実施することになりますので、これに先立ち湖岸周辺の測量および土質調査のため、一部民地に立ち入り調査を行ないますので、関係者のご協力をお願いいたします。

一、測量および土質調査区間は、麻生町大字矢幡字乙堀から麻生町大字崎字宿下までの延長約四、〇〇〇メートルを希望している方の電話による申し込みを受け付けております。測量は、図上で概定した存在を調べるもので、六〇センチメートルにスエーデン式サウンディングという調査を実施します。これは親指ほどの鉄棒を地中にねじり込み、その時の抵抗で地盤の強度を計るものです。この調査期間は昭和五十二年十二月初旬から十一月末まで予定しています。

三、土質調査は、安全な堤防を築くために、軟弱地盤等

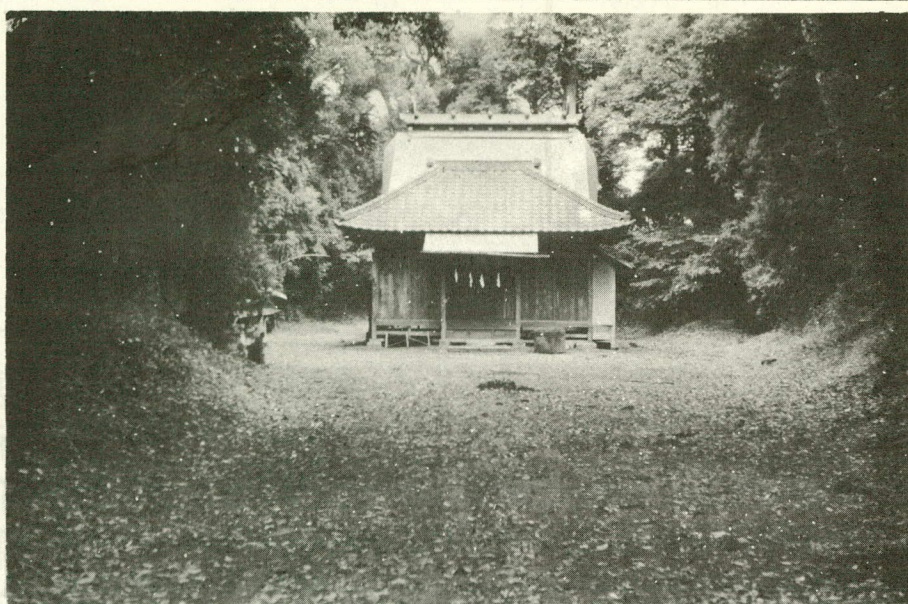
心身障害者の 電話による求職受付

就職できないでいる方は、お申込みください。電話 二〇〇七三

ふるさとめぐり

八王子神社

八王子神社は、国狭穂命を祭神として大字行方の台地の森にあります。長い参道の両側から裏山にかけては、古い歴史を物語るかのように、松杉・椎・けやきなどの太い樹木が誇らしげにそびえています。



行方の八王子神社

八王子神社は大同二年（八〇七）の創建といわれていますが、社殿は天正四年（一五七六）に火災にあい、元禄七年（一六九四）六月に再建されたものです。

毎年五月五日には春祭が行われ、若まこもで餅を包んだちまきを奉納してこれを参詣者にまきます。秋の例祭は十月十九日、いづれの祭にも近年までは流鏝馬の神事が奉納されていました。この流鏝馬が終ったあとは、競馬の楽しみなどもあったということです。

麻の広場

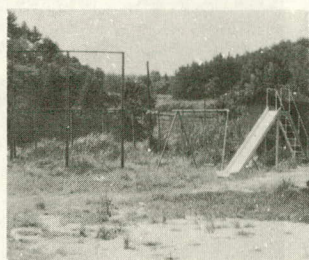
石神子供会

郡ソフトボール大会で 準優勝



石神子供会チーム

根小屋に 子供遊園地完成



完成した子供遊園地

このほど根小屋に子供の遊園地が立派に完成しました。これは、根小屋地区が、地区内にある花蔵院の境内を借りて造ったものです。

遊園地は、約一、〇〇〇平方メートル、鉄棒、ブランコ、スベリ台、平均台、安全に遊べるよう工夫されています。

十月の心配ごと相談
日時 六・十三・二十・二十七日（毎週木曜）午後一時～三時
場所 潮来保健所

十月の療育相談
日時 四日（火）午後一時～二時
場所 潮来保健所

民事 調停相談会を開催

交通事故、金銭・土地・建物の貸借、境界、売買、夫婦親子間の問題、扶養、相続などでお困りの方を対象として秘密に調停に関する無料相談会を開きます。お気軽にご相談ください。

◎日時 十月二十六日（水）午前十一時～午後三時
◎場所 麻生町公民館

◎持参するもの
事故証明、契約書、土地・建物登記簿謄本、公図写し、戸籍（除籍）謄本など。

◎担当者 民事および家事調停委員

通信講座で一級技能士に！

職業訓練大学校では、通信制による二級技能士訓練を実施しています。このたび、さだのいづれかを（選択）仕上り科（A 治工具仕上り法・B 機械組立仕上り法）のいずれかを、その道を開くため一級技能士訓練課程（通信制）を開設しました。

企業内における従業員の教育訓練と余暇の活用、この通信制訓練を利用してくださる方も受け付けます。

受講料 七千円。

調理師実態調査を実施

皆さんの中で調理師免許をもっている方は、種々職業に勤務していると思いますが、県では、その実態を把握するため今回調理師実態調査を実施しております。

この調査の目的は、本県に調理師が折笠 和美、坂本由紀江、柘植 葉月、羽生 智昭、久保田秀隆、松三郎、小牧 穂、矢 幡、根 本、吉 夫、保 72、高塚 一夫、36、寛 橋、門 下、高野 嘉、箕輪 登美、山口正之丞、土子喜美子、瀬尾 孝子、茂木 米、鴨下 政隆、柳町 巴波、根本 藤里、鴨下 采月、箕輪 和子、榊原 舟人

戸籍の窓口

おめでとうございます

出生者 世帯主 住所 高崎 かね 93 勝 司 富田 永作 勘次 86 時 男 麻生 小野沢 幸太郎 富田 渡辺 清 68 光 清 羽生市郎 衛門 69 英 夫 浅野 亮 32 やあ 夫 石神 一 20 弥太郎 大輪 和 76 武 男 石 四 鹿 根 本 馨 85 箕輪 登美 山口正之丞 土子喜美子 瀬尾 孝子 茂木 米 鴨下 政隆 柳町 巴波 根本 藤里 鴨下 采月 箕輪 和子 榊原 舟人

死亡者 世帯主 住所 高崎 かね 93 勝 司 富田 永作 勘次 86 時 男 麻生 小野沢 幸太郎 富田 渡辺 清 68 光 清 羽生市郎 衛門 69 英 夫 浅野 亮 32 やあ 夫 石神 一 20 弥太郎 大輪 和 76 武 男 石 四 鹿 根 本 馨 85 箕輪 登美 山口正之丞 土子喜美子 瀬尾 孝子 茂木 米 鴨下 政隆 柳町 巴波 根本 藤里 鴨下 采月 箕輪 和子 榊原 舟人

法まもる心が築くよい社会
10月1日～17日
「法の日週間」

短歌

それぞれに運命背負いて病院の
待合室に呼名待ち居り
病院の見る窓辺にぼつかりと
音伴なわぬ遠花火みゆ
水汲める峡田に山影伸びて来ぬ
葉露光りて昏る静けさ
うす紅の合歓の花群やはやはと
ゆれる在りよう乙女の如し
幼き日見て通りたるボンボンダリア
咲くこの家に嫁ぎて久し
デパートのベビーコーナー久々に
身ごもる嫁とめぐる春の日
茂木 米

俳句

芦原にざわめく風や夏深し
凌霄花たけなわにして夏深し
高き花のすがれも夏深し
かなかなに啼かれて曇む土用干し
夏深し荒れし畠に昇る月
かけ流す穂水一夜や夏深し
柳町 巴波